※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」　（数研出版）						
副教材等	『重要頻出漢字リアルマスター3300』（尚文出版） 『読み解くための現代文単語』（文英堂） 『思考の論理スイッチ２　標準編』（浜島書店） 『最新国語便覧　新訂版』（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生の「現代の国語」より抽象的かつ高度なテーマの様々な文章について、深く読んで、論理的に考える力をさらに伸ばします。また、自分の考えを言葉で的確に表現し、グループワークやプレゼンテーションなどを通して、他者との関わりの中で伝え合う力を高めます。
・予習として、語句の意味調べを行い、漢字や現代文単語小テストの勉強にしっかり取り組むことで、国語の基礎となる語彙力を身に付けましょう。
・予習・復習を習慣づけるようにしましょう。問題集などの提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨むようにしてください。
・問題集を活用して、多読・速読の練習もしていきます。

２　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。【知識・技能】
・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。【思考・判断・表現】
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。【主体的に学習に取り組む態度】

具体的には
・国語を的確に理解・伝達するための基本的な語彙力・論理的思考力・表現力を養う。
・様々な文章の読解を通じて人間・社会・言語・文化等への関心意欲を高め、広い視野を持たせる。
・発表やプレゼン、討論の機会を通じて、意志を正しく伝え合う力や相互理解の精神を養う。
・対象や目的や意図を的確に把握し、適切な表現で自分の意見・感想を記述できる力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	近代と現代の視点 ［教材］ 岩井克人「未来世代への責任」	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 尼ヶ崎彬「『いき』の美学」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト 定期考査	パフォーマンス課題 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題
	具体と抽象 ［教材］ 清岡卓行「手の変幻」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	情報と社会 ［教材］ 多木浩二「消費されるスポーツ」	a:推論の仕方について理解を深め使っている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。また、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	パフォーマンス課題 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題
後期	近代と現代の視点 ［教材］ 村上陽一郎「化学・技術の歴史の中での社会」	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 野矢茂樹「日本語は非論理的か」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト 定期考査	パフォーマンス課題 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題
	思考の枠組み ［教材］ 竹内啓「偶然とは何か」	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	考えの表出 ［教材］ 小浜逸郎「人はなぜ働かなくてはならないのか」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]:において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。また、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。	小テスト 定期考査	パフォーマンス課題 定期考査	振り返りシート パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

		c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　50　）時間

・読むこと　…　（　90　）時間